

# よろこび

日蓮宗 願聖会  
本山 妙願寺  
長音山 本誓寺

## 『よろこび』二十

貫首 齊藤 日軌

光空 謙虚なる心で  
愛を与えよ  
それが喜びとなる

本仏は光です。その分光が人類の我々一人一人です。また他の人々に光を授け、我々は自己の心に光を照らす。煩悩の心のスモッグにより、光は遮られ、生命の喜びで愛の喜びで、ある光は、私たちが通して光輝き、周りは愛の喜びでい

す。ばいになり、太陽は慈悲の光で、どこのエネルギーも、愛が、石油や電力など、人の生存を支えて、様々な食料に変わります。私達人間は、支えて、個々の電球のように、光を他一人も、周りを明るく輝かせ、佛の光を受け、私たちが喜びの輪となり、愛を与えよう。それが喜びの輪となり、



みおしえ 原則 私たちは愛の分霊である

妙法蓮華は、愛の光の根源です。宇宙根本の光の生命体です。私たちはそのブランド オブゴッド分身分霊です。その自覚の宣言が南無妙法蓮華経です。私たちが生まれたときから仏の分霊なので、初めです。自分が仏であると次第に信じられるようになり、行動すること、大切を持て、人を思いやり、行動すること、大切を持て、本心は、人を思いやる心です。神仏は、いつも私たちのことを愛の心で見守ってください。私達の愛と仏の愛が一つになると、「所化もって同体」(日蓮聖人) 仏と私たちは本来一つ、同体となります。そのときの私たちの心は愛に満ちあふれた恐れのない喜びです。神、仏、太陽、月、地球、一切衆生に愛を通わせ喜びを分かち合います。一つである意識体を達成しまし、分霊たち、南無妙法蓮華経と唱え、総和し、一つになるのです。

### 心の言葉

南無妙法蓮華経と唱え  
愛の仏の分霊を宣言し  
喜びの人生を送ろう。

